

健康管理センターでの一般用医薬品（内服薬）取り扱いについて

兵庫大学健康管理センターでは、今まで体調が悪いときや胃の調子が悪い、頭痛がするなどで一般用医薬品（内服薬）をお渡ししてきました。

近年、アレルギー体質の学生・教職員も増えており、副作用の少ないとされる内服薬であっても薬の飲み合わせや体調不良、アレルギー体質などのため健康被害が生じるおそれがあり、重篤な症状に陥ることもあります。

つきましては、**健康管理センターにおける一般用医薬品（内服薬）の取扱いは2020年11月18日をもって中止したことをお知らせします。今後、不便に感じられる方もおられると思いますが、緊急時に対応できるよう、普段ご自身が飲みなれた内服薬を（病気のある方はかかりつけ医とご相談の上）常時携帯するようにしてください。**

健康管理センターでは切傷などの応急処置、日常の健康相談は従来どおりに行っております。今後も皆さまの健康を守るためのサポートをさせていただきます。ご協力とご理解をお願いいたします。

なお、急なケガや体調不良は健康管理センターで対応いたします。また、行事などに携帯する救急箱も健康管理センターで貸し出しておりますので事前にお申し込みください。

救急箱に常備されているもの

ハサミ、ピンセット、体温計、包帯、ガーゼ、ネット、湿布、絆創膏、テープ、綿棒

令和2年12月9日

健康管理センター